

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
1. 施工体制	I. 施工体制一般	<input type="checkbox"/> ①下請業者を含め、作業分担の範囲が書面で確認できる。 <input type="checkbox"/> ②品質管理体制が確立されている。 <input type="checkbox"/> ③安全管理体制が確立されている。 <input type="checkbox"/> ④現場の施工体制が書面と一致している。 <input type="checkbox"/> ⑤工事規模に応じた人員、機械配置がなされ施工している。 <input type="checkbox"/> ⑥建設業退職金共済制度(建退共)の趣旨を下請業者等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受け払い簿等により適切に把握されている。 <input type="checkbox"/> ⑦「施工プロセス」チェックで指摘事項が無かった。または指摘事項に対する改善が速やかに実施された。 <input type="checkbox"/> ⑧その他 理由:	(減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 施工体制が不備であり、担当監督員から文書による改善指示を行った。
			評価
b: 施工体制が良好である。 c: 他の事項に該当しない。 d: 施工体制がやや不備である。 e: 施工体制が不備である。			
① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。			
該当項目が80%以上 b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。	
該当項目が60%以上80%未満	... c	③ 評価値(%) = ()評価数 × 100 / ()対象評価項目数	
該当項目が60%未満 d	④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。	

※.「対象」にチェックボックスがある項目は、当該評定工事において評価すべき項目である場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
1. 施工体制	II. 配置技術者 (現場代理人等)	<input type="checkbox"/> ①現場代理人として、工事全体の把握ができています。 <input type="checkbox"/> ②現場代理人として、担当監督員への通知、報告、申出等を書面で行っている。 <input type="checkbox"/> ③契約書、設計図書等を理解し、現場に反映して工事を行っている。 <input type="checkbox"/> ④設計図書の照査を行っている。 <input type="checkbox"/> ⑤主任(監理)技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。 <input type="checkbox"/> ⑥書類及び資料が適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> ⑦作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努めている。 <input type="checkbox"/> ⑧施工体制、施工状況を把握し、下請けを含み部下等によく指導している。 <input type="checkbox"/> ⑨施工等に伴う創意工夫又は提案をもって工事を進めている。 <input type="checkbox"/> ⑩専門技術者を選任し、配置している。 <input type="checkbox"/> ⑪作業主任者を選任し、配置している。 <input type="checkbox"/> ⑫「施工プロセス」チェックで指摘事項が無かった。または指摘事項に対する改善が速やかに実施された。 <input type="checkbox"/> ⑬その他 理由：	
			(減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 現場代理人等の技術者配置の不備等により、担当監督員から文書による改善指示を行った。
評価			
a: 技術者が適切に配置されている・b: 技術者がほぼ適切に配置されている。c: 他の事項に該当しない。d: 技術者の配置がやや不備である。 e: 技術者の配置が不備である。			
該当項目が90%以上 a	①	当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
該当項目が80%以上90%未満	... b	②	削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。
該当項目が60%以上80%未満	... c	③	評価値(%) = ()評価数 × 100 / ()対象評価項目数
該当項目が60%未満 d	④	削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。

※: 「対象」にチェックボックスがある項目は、当該評定工事において評価すべき項目である場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
2. 施工状況	I. 施工管理	<input type="checkbox"/>	①契約書18条(条件変更等)第1項第1号から5号に基づく設計図書の照査を行い、適切に処理している。
		<input type="checkbox"/>	②施工計画書が、工事着手前に提出され、設計図書及び現場条件を反映した内容となっている。
		<input type="checkbox"/>	③施工計画書に、出来形・品質確保のための記載がある。
		<input type="checkbox"/>	④品質管理が、日常的に行われている。
		<input type="checkbox"/>	⑤一工程の施工の検査・確認の報告が、適時、適切に行われている。
		<input type="checkbox"/>	⑥工事記録の整備が、適時、的確に行われている。
		<input type="checkbox"/>	⑦使用する建築材料・設備機材(以下「材料・機材」という。)の調達の計画が適切であり、管理が良い。
		<input type="checkbox"/>	⑧施工計画書と現場施工方法が、一致している。
		<input type="checkbox"/>	⑨現場内での整理整頓が、日常的に行われている。
		<input type="checkbox"/>	⑩低騒音、低振動及び排出ガス対策型建設機械を使用している。
		<input type="checkbox"/>	⑪建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが、適切に行われている。
		<input type="checkbox"/>	⑫現場のイメージアップに、積極的に取り組んでいる。
		<input type="checkbox"/>	⑬施工図作成にあたり、関連工事と遅滞なく、適切に調整している。
		<input type="checkbox"/>	⑭社内検査が適切に行われている。
		<input type="checkbox"/>	⑮独自のチェックリスト等の管理基準により、管理されている。
		<input type="checkbox"/>	⑯「施工プロセス」チェックで指摘事項が無かった。または指摘事項に対する改善が速やかに実施された。
		<input type="checkbox"/>	⑰その他 理由:
			(減点) <input type="checkbox"/> 設計図書に適合しない箇所があり、文書による改善請求を行った。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出されていない。 <input type="checkbox"/> 定められた材料・機材及び施工の検査義務を怠り、破壊検査を行った。 <input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務について、担当監督員から文書による改善指示を行った。
			上記のうち1項目該当・・・d 上記のうち2項目以上該当・・・e
評価			
b: 施工管理が良好である。 c: 他の事項に該当しない。 d: 施工管理がやや不備である。 e: 施工管理が不備である。			
該当項目が80%以上・・・ b	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。		
該当項目が60%以上80%未満・・・ c	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%未満・・・ d	③ 評価値(%) = ()評価数 × 100 / ()対象評価項目数		
	④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。		

※: 「対象」にチェックボックスがある項目は、当該評定工事において評価すべき項目である場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
2. 施工状況	II. 工程管理		<input type="checkbox"/> ①実施工程表が、工事着手前に提出され、関連工事との調整もよく行っている。 <input type="checkbox"/> ②現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握している。 <input type="checkbox"/> ③工程のフォローアップを実施し、工程管理を行っている。 <input type="checkbox"/> ④工程に関する各種制約等があるにもかかわらず工期内にスムーズに作業を行った。 <input type="checkbox"/> ⑤現場または施工条件の変更への対応が積極的で、処理が早い。 <input type="checkbox"/> ⑥近隣住民(入居官署等を含む)との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行った。 <input type="checkbox"/> ⑦休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> ⑧請負者の責による夜間や休日の作業がない。 <input type="checkbox"/> ⑨「施工プロセス」チェックで指摘事項が無かった。または指摘事項に対する改善が速やかに実施された。 <input type="checkbox"/> ⑩その他 理由:
			(減点) <input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、担当監督員から文書による改善指示を行った。 上記に該当すれば・・・d
			<input type="checkbox"/> 請負者の責により工期内に工事を完成できなかった。(但し、改善指示による場合を除く。) 上記に該当すれば・・・e
評価			
a: 工程管理が優れている。b: 工程管理が良好である。c: 他の事項に該当しない。d: 工程管理がやや不備である。e: 工程管理が不備である。			
該当項目が90%以上・・・ a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。		
該当項目が80%以上90%未満・・・ b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満・・・ c	③ 評価値(%) = () 評価数 × 100 / () 対象評価項目数		
該当項目が60%未満・・・ d	④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。		

※. 「対象」にチェックボックスがある項目は、当該評定工事において評価すべき項目である場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
2. 施工状況	Ⅲ.安全対策		<input type="checkbox"/> ①災害防止(工事安全)協議会等を設置し、1回/月以上活動し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> ②店社パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> ③各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正報告している。 <input type="checkbox"/> ④安全教育・訓練等を適時、的確に実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑤安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。 <input type="checkbox"/> ⑥新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が反映され、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑦安全管理の臨機の措置を行った。 <input type="checkbox"/> ⑧過積載防止に積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ⑨使用機械、工具等の点検整備等がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> ⑩重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑪山留め等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> ⑫足場や支保工について、組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> ⑬工事現場における保安設備等の設置・管理が的確であり、よく整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑭「施工プロセス」チェックで指摘事項が無かった。または指摘事項に対する改善が速やかに実施された。 <input type="checkbox"/> ⑮その他 理由:
			(減点)
			<input type="checkbox"/> 安全管理に関する現場管理または防災体制が不適切であった。 上記に該当すれば・・・d
			<input type="checkbox"/> 安全対策の不備により重大な災害等を起こした。 上記に該当すれば・・・e
			評価
a:安全対策が優れている。 b:安全対策が良好である。 c:他の事項に該当しない。 d:安全対策がやや不備である。 e:安全対策が不備である。			
該当項目が90%以上・・・ a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。		
該当項目が80%以上90%未満・・・ b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満・・・ c	③ 評価値(%) = ()評価数 × 100 / ()対象評価項目数		
該当項目が60%未満・・・ d	④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。		

※.「対象」にチェックボックスがある項目は、当該評定工事において評価すべき項目である場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
2. 施工状況	IV. 対外関係	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ① 工事施工にあたり、関係官公署等の関係機関と協議及び調整を行い、トラブルの発生がない。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ② 工事施工にあたり、近隣住民(入居官署等を含む)と適切に協議及び調整を行った。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ③ 引渡し時に入居官署に対し、保守管理について十分な説明を行った。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ④ 積極的な近隣住民(入居官署等を含む)対策を実施し、苦情がなかった。または苦情によるトラブルが少なかった。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑤ 関連工事業者との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑥ 「施工プロセス」チェックで指摘事項が無かった。または指摘事項に対する改善が速やかに実施された。
		<input type="checkbox"/>	⑦ その他 理由:
			(減点) <input type="checkbox"/> 請負者の対応による苦情が多い。または対応が悪くトラブルがあった。 <input type="checkbox"/> 関係法令に違反する恐れがあったため、担当監督員から文書による指示を行った。
			上記に該当すれば・・・d(2項目該当でもdとする。)
			<input type="checkbox"/> 関連工事との調整に関して、発注者の指示に従わなかったため、関連工事を含む工事全体の進捗に支障が生じた。
			上記に該当すれば・・・e
評価			
a: 対外関係が優れている。 b: 対外関係が良好である。 c: 他の事項に該当しない。 d: 対外関係がやや不備である。 e: 対外関係が不備である。			
該当項目が90%以上・・・ a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。		
該当項目が80%以上90%未満・・・ b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満・・・ c	③ 評価値(%) = ()評価数 × 100 / ()対象評価項目数		
該当項目が60%未満・・・ d	④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。		

※ 「対象」にチェックボックスがある項目は、当該評定工事において評価すべき項目である場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	I. 出来形		<input type="checkbox"/> ①承諾図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②施工図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ③出来形確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ④現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> ⑤不可視部分となる出来形が、工事写真で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑥解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の数量等が確認でき、処分が適切である。 <input type="checkbox"/> ⑦その他 理由：
			(減点) <input type="checkbox"/> 担当監督員が文書で改善指示を行った。
			上記に該当すれば・・・d
			<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行ったが出来形が確認出来なかった。
			上記に該当すれば・・・e
評価			
a: 出来形が優れている。 b: 出来形が良好である。 c: 他の事項に該当しない。 d: 出来形がやや不備である。 e: 出来形が不備である。			
該当項目が90%以上..... a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。		
該当項目が80%以上90%未満..... b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満..... c	③ 評価値(%) = ()評価数 × 100 / ()対象評価項目数		
該当項目が60%未満..... d	④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。		

※.「対象」にチェックボックスがある項目は、当該評定工事において評価すべき項目である場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	II.品質 建築工事		<input type="checkbox"/> ①材料・製品の品質が、承諾函等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ③施工の各段階における完了状態について、良好な品質を確認できる。 <input type="checkbox"/> ④各種構造の躯体工事における施工の品質が、適切である。 <input type="checkbox"/> ⑤内外仕上げ工事における施工の品質が、適切である。 <input type="checkbox"/> ⑥不可視部分の品質が工事写真で、的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑦その他 理由：
			(減点) <input type="checkbox"/> 担当監督員が文書で改善指示を行った。
			上記に該当すれば・・・d
			<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。
			上記に該当すれば・・・e
評価			
a: 品質が優れている。 b: 品質が良好である。 c: 他の事項に該当しない。 d: 品質がやや不備である。 e: 品質が不備である。			
該当項目が90%以上・・・ a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。		
該当項目が80%以上90%未満・・・ b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満・・・ c	③ 評価値()=()評価数×100/()対象評価項目数		
該当項目が60%未満・・・ d	④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。		

※.「対象」にチェックボックスがある項目は、当該評定工事において評価すべき項目である場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	II.品質	<input type="checkbox"/> ①機材の品質が、承諾函等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ③品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ④品質が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> ⑤システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足し良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥不可視部分となる品質が、工事写真等での確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑦その他 理由：	
	電気設備工事		
	受変電設備工事		
	工事比率		
			(減点) <input type="checkbox"/> 担当監督員が文書で改善指示を行った。
			上記に該当すれば・・・d
			<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。
			上記に該当すれば・・・e
評価			
a:品質が優れている。 b:品質が良好である。 c:他の事項に該当しない。 d:品質がやや不備である。 e:品質が不備である。			
該当項目が90%以上・・・ a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。		
該当項目が80%以上90%未満・・・ b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満・・・ c	③ 評価値(%) = ()評価数 × 100 / ()対象評価項目数		
該当項目が60%未満・・・ d	④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。		

※.「対象」にチェックボックスがある項目は、当該評定工事において評価すべき項目である場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。

考査項目	細 別	対象	評価対象項目	
3. 出来形及び出来ばえ	II.品質 暖冷房衛生設備工事 機械設備工事		<input type="checkbox"/> ①機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ③品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ④品質が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> ⑤システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足し良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥不可視部分となる品質が、工事写真等での確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑦その他 理由：	
			工事比率	(減点) <input type="checkbox"/> 担当監督員が文書で改善指示を行った。
				上記に該当すれば・・・d
				<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。
				上記に該当すれば・・・e
評価				
a:品質が優れている。 b:品質が良好である。 c:他の事項に該当しない。 d:品質がやや不備である。 e:品質が不備である。				
該当項目が90%以上・・・ a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。			
該当項目が80%以上90%未満・・・ b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。			
該当項目が60%以上80%未満・・・ c	③ 評価値(%) = ()評価数 × 100 / ()対象評価項目数			
該当項目が60%未満・・・ d	④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。			
3. 出来形及び出来ばえ II.品質				

※. 機械設備工事とは、エレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法における機械器具設置工事をいう。

※. 「対象」にチェックボックスがある項目は、当該評定工事において評価すべき項目である場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。

考査項目	細 別	対象	評価対象項目	
4. 高度技術	■建物規模への対応	<input type="checkbox"/>	対象建物の延べ面積、高さ等の規模 ※8 [評価技術事例] <input type="checkbox"/> 延べ面積10,000㎡以上の建物 <input type="checkbox"/> 地上9階以上又は建物高さ31m以上の建物 <input type="checkbox"/> 大空間のホール等を有する建物 <input type="checkbox"/> その他(理由:)	
		詳細評価内容		
	■建物固有の機能の難しさへの対応	<input type="checkbox"/>	対象建物の耐震レベル	
		<input type="checkbox"/>	建物機能の特殊性	
		<input type="checkbox"/>	その他(理由:)	
			[評価技術事例] ・建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準においてI類及びA類に属する工事 ・電気又は暖冷房衛生設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事 ・研究施設、美術館等、特殊機能・設備の有る建物	
詳細評価内容				
	■建物固有の施工技術の難しさへの対応	<input type="checkbox"/>	建築材料、設備機材、工法について、提案がある場合 【提案】	
		<input type="checkbox"/>	設計条件として、工法、材料及び設備システム(機材を含む)の特殊性	
		<input type="checkbox"/>	制約条件等があり、施工難度が特に高い場合	
		<input type="checkbox"/>	その他(理由:)	
	[評価技術事例] ・VE提案(入札時、契約後、総合評価落札方式)された工法等が高度技術で評価できる場合 【提案】 ・パイロット工事。又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事 ・特殊な工法及び材料等を採用した工事 ・特殊な設備システムを採用した工事 ・免震装置を設ける工事 ・大規模な山留め工法が必要な工事 ・敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り回しを行う工事 ・仮設備等を設け、システムを停止することなく配管・配線等の大規模な盛替え等を必要とする改修工事			
詳細評価内容				

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
4. 高度技術	■厳しい自然・地盤条件への対応	<input type="checkbox"/>	湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時) <input type="checkbox"/> 軟弱地盤、支持地盤の影響 <input type="checkbox"/> 雨・雪・風・気温等の影響 <input type="checkbox"/> その他(理由:) [評価技術事例] ・地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備が必要な工事 ・液状化対策工法や地盤改良を伴う工事 ・冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事
詳細評価内容			
	■厳しい周辺環境等、社会条件との対応	<input type="checkbox"/>	地中埋設物等の作業障害 <input type="checkbox"/> 工事の影響に配慮すべき建物等の近接物 <input type="checkbox"/> 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮 <input type="checkbox"/> 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> その他(理由:) [評価技術事例] ・工事に支障をきたす地中埋設物、酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事 ・工事場所周辺に近接工事があり、困難な調整を要する工事 ・場内に汚水処理装置(水替え)を必要とする工事 ・住居専用地域等で、騒音などの時間規制が条例で定められている工事 ・有線電気通信法による届出が必要なテレビ電波障害対策工事で、困難な調整を行った工事
詳細評価内容			

(高度3/3)

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
4. 高度技術	■施工現場での対応	<input type="checkbox"/> 災害等での臨機の処置 <input type="checkbox"/> 施工状況(条件)に対応した施工・工法等 <input type="checkbox"/> 作業スペース等の制約 <input type="checkbox"/> その他(理由:)	[評価技術事例] ・地震、台風などにおいて、適切に臨機の対応を行った工事 ・工事の実施にあたり各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事 ・工程上他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事 ・休日・夜間作業が工程の過半を超える工事 ・施設を使用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事 ・特に困難な調整を要する他工事(近接工区)の請負者が複数ある工事 ・外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事 ・特殊な室などで、工種が輻輳し困難な調整を要する工事 ・施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事 ・同一敷地内における施設を使用しながらの建て替え工事で、工程の制約等が特に厳しい工事
詳細評価内容			
	■その他	<input type="checkbox"/> NETIS登録技術のうち、試行技術を活用した。(2点) <input type="checkbox"/> 活用した試行技術が少実績優良技術もしくは、当該工事において発注者による活用効果調査結果の総合評価点が120点以上の場合。(2点) <input type="checkbox"/> NETIS登録技術(試行技術を除く)のうち、『有用とされる技術』を活用するか、『有用とされる技術』以外の技術を活用した結果、当該工事において発注者による活用効果調査の総合評価点が120点以上の場合。(4点) <input type="checkbox"/> その他、施工及び工法等の優れた技術力として、評価できる場合 (理由:) [評価技術事例]	・施工及び工法等の優れた技術力として、評価する技術
詳細評価内容			
(最大 13点)			

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
5.創意工夫	■準備・後片づけ関係	<input type="checkbox"/> 測量・位置出しにおける工夫 <input type="checkbox"/> 現地調査方法の工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由:	
		詳細評価内容:	
	■施工関係	<input type="checkbox"/> 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫 <input type="checkbox"/> 工場加工製品等の活用による副産物及び廃棄物の減少またはリサイクルに対する積極的な 取組み <input type="checkbox"/> 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫 <input type="checkbox"/> 電気設備工事等の配線、配管等の工夫 <input type="checkbox"/> 暖冷房衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫 <input type="checkbox"/> 照明・視界確保等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画・施工の工夫 <input type="checkbox"/> 運搬車両・施工機械等の工夫 <input type="checkbox"/> 型枠、足場、山留め等の仮設関係の工夫 <input type="checkbox"/> 施工管理及び品質向上等の工夫 <input type="checkbox"/> プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮設施工等の工夫 <input type="checkbox"/> 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫 <input type="checkbox"/> 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由:	
		詳細評価内容:	
	■品質関係	<input type="checkbox"/> 集計ソフト等の活用と工夫 <input type="checkbox"/> 躯体工事の品質管理の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 施工の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 品質記録方法の工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由:	
		詳細評価内容:	

(創意2/2)

考査項目	細 別	対象 評価対象項目
5.創意工夫	<p>■安全衛生関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 安全仮設備等の工夫(落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等)</p> <p><input type="checkbox"/> 安全衛生教育、技術向上講習会等、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務所、休憩所等の環境向上の工夫、</p> <p><input type="checkbox"/> 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理または粉塵防止策や作業中の換気等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺道路等の事故防止または一般交通確保等のための工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 作業時における作業環境改善等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p> <p>詳細評価内容:</p>
	<p>■施工管理関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 出来形の管理等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書または写真記録等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフト等の活用</p> <p><input type="checkbox"/> CALSを活用した施工管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p> <p>詳細評価内容:</p>
	<p>■その他</p>	<p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p> <p>詳細評価内容:</p>
<p>(最大 7点)</p>		<p>詳細評価内容:</p>

考査項目	細 別	評価対象項目
2. 施工状況	II. 工程管理	<input type="checkbox"/> ①現場又は施工条件の変更等による工期的な制約がある中で、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> ②隣接又は同一現場の他工事等との積極的な工程調整を行い、トラブルを回避した。 <input type="checkbox"/> ③近隣住民(入居官署等を含む)調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> ④配置技術者(現場代理人等)の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 <input type="checkbox"/> ⑤その他 理由:
a: 工程管理が優れている。 b: 工程管理が良好である。 c: 他の事項に該当しない。 d: 工程管理がやや不備である。 e: 工程管理が不備である。		
	評価 = e	評価選択 <input type="checkbox"/> a <input type="checkbox"/> b <input type="checkbox"/> c <input type="checkbox"/> d <input type="checkbox"/> e ※上記評価対象項目のうち、該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。
2. 施工状況	III. 安全対策	<input type="checkbox"/> ①建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。 <input type="checkbox"/> ②安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ③安全衛生管理活動が、適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> ④安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ⑤安全協議会活動に積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 理由:
a: 安全対策が優れている。 b: 安全対策が良好である。 c: 他の事項に該当しない。 d: 安全対策がやや不備である。 e: 安全対策が不備である。		
	評価 = e	評価選択 <input type="checkbox"/> a <input type="checkbox"/> b <input type="checkbox"/> c <input type="checkbox"/> d <input type="checkbox"/> e ※上記評価対象項目のうち、該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	<input type="checkbox"/> ①災害時等に地域への救援活動等に協力した。 <input type="checkbox"/> ②周辺地域の環境保全、生物保護等について、具体的な対策をした。 <input type="checkbox"/> ③現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> ④広報活動や現場見学会等を実施して、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> ⑤地域イベントへの協力やボランティア活動等への協力や参加をした。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 理由:
a: 地域への貢献が優れている。 b: 地域への貢献が良好である。 c: 他の事項に該当しない。		
	評価 = c	評価選択 <input type="checkbox"/> a <input type="checkbox"/> b <input type="checkbox"/> c ※上記評価対象項目のうち、該当項目を総合的に判断して、a、b、c評価を行う。

考査項目	法令遵守等の該当項目一覧表	
7. 法令遵守等	点数	措置内容
	●	該当無し
	○ -20点	1.指名停止3ヶ月以上
	○ -15点	2.指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満
	○ -13点	3.指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満
	○ -10点	4.指名停止2週間以上1ヶ月未満
	○ -8点	5.文書注意
	○ -5点	6.口頭注意
	○ -3点	7.工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合(不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は該当しない。)
□ -1点	8.総合評価落札方式において、受注者の責により提案を満足する施工が行われない場合等	
<p>① 本評価項目(7.法令遵守等)で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表1から7の措置があった」場合に適用する。</p> <p>② 「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。</p> <p>③ 「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び②を履行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。</p> <p>④ 総合評価落札方式において、受注者の責により提案を満足する施工が行われない場合等は、上表8により工事成績評定点を減ずる。減点数は入札説明書等による。</p> <p>⑤ 原則として、法令遵守等の該当項目一覧表によることとするが、やむを得ずこれによれないときは、各機関で定めることができることとする。</p> <p>※適応事例に○印をし、該当項目点数を成績採点表に記入する。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1.入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。 ・ 2.承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。 ・ 3.労働者の寄宿舎環境等について労働基準法上違反があり、送検等された。 ・ 4.産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。 ・ 5.当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。 ・ 6.建設業法に違反する事実が判明した。例)一括下請負、技術者の専任違反等 ・ 7.入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。 ・ 8.使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 ・ 9.監督または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。 ・ 10.下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。 ・ 11.過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。 ・ 12.受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。 ・ 13.下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、作業員やガードマンの受け入れ、作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 ・ 14.安全管理の措置が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。 ・ 15.施工体制台帳、施工体系図が不備で、担当監督員から文書等による改善指示を行ったが、これに従わなかった。 ・ 16.引渡し後に事故等が発生し、請負者の責による重大な瑕疵が判明した。 ・ 17.低入コスト調査で虚偽の報告があった。 ・ 18.その他 理由: 		

考查項目	細 別	対象	評価対象項目		
2. 施工状況	I. 施工管理	<input type="checkbox"/> ①契約書18条(条件変更等)第1項第1号から5号に基づく設計図書の照査を行い、適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> ②施工計画書が、工事着手前に提出され、設計図書及び現場条件を反映した内容となっている。 <input type="checkbox"/> ③施工計画書に、出来形・品質確保のための記載がある。 <input type="checkbox"/> ④施工計画書等に、独自の管理基準を作成し、出来形・品質管理されている。 <input type="checkbox"/> ⑤工事記録の整備が、適時、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑥一工程の施工の検査・確認の報告が、適時、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑦使用する建築材料・設備機材(以下「材料・機材」という。)の管理がよい。 <input type="checkbox"/> ⑧施工計画書の内容と現場施工方法が、一致している。 <input type="checkbox"/> ⑨工事の関係書類及び資料整理がよい。 <input type="checkbox"/> ⑩建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑪社内検査が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑫独自のチェックリスト等の管理基準により、日常的に管理されている。 <input type="checkbox"/> ⑬その他 理由:	(減点) <input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書による改善請求を行った。 <input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務について、検査員から文書による指示を行った。 上記のうち1項目該当・・・d 上記のうち2項目以上該当・・・e		
			評価		
			a: 施工管理が優れている。 b: 施工管理が良好である。 c: 他の事項に該当しない。 d: 施工管理がやや不備である。 e: 施工管理が不備である。		
該当項目が80%以上・・・b	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。				
該当項目が60%以上80%未満・・・c	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。				
該当項目が60%未満・・・d	③ 評価値(%) = ()評価数 × 100 / ()対象評価項目数				
	④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。				

※. 「対象」にチェックボックスがある項目は、当該評定工事において評価すべき項目である場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	I. 出来形		<input type="checkbox"/> ①承諾図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②施工図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ③出来形確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ④現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> ⑤不可視部分となる出来形が、工事写真で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑥解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の数量等が確認でき、適切な処分をしている。 <input type="checkbox"/> ⑦その他 理由：
			(減点)
			<input type="checkbox"/> 担当監督員が文書で改善指示を行った。 上記に該当すれば・・・d
			<input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当すれば・・・e
評価			
a: 出来形が優れている。 b: 出来形が良好である。 c: 他の事項に該当しない。 d: 出来形がやや不備である。 e: 出来形が不備である。			
該当項目が90%以上・・・ a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。		
該当項目が80%以上90%未満・・・ b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満・・・ c	③ 評価値(%) = ()評価数 × 100 / ()対象評価項目数		
該当項目が60%未満・・・ d	④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。		

※. 「対象」にチェックボックスがある項目は、当該評定工事において評価すべき項目である場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目	
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ.品質 建築工事	<input type="checkbox"/> ①材料・製品の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ③施工の各段階における完了状態について、良好な品質を確認できる。 <input type="checkbox"/> ④各種構造の躯体工事における施工の品質が、適切である。 <input type="checkbox"/> ⑤内外仕上げ工事における施工の品質が、適切である。 <input type="checkbox"/> ⑥不可視部分となる品質が、工事写真等で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑦中間検査や既済検査での創意工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑧その他 理由：	(減点) <input type="checkbox"/> 担当監督員が文書で改善指示を行った。 上記に該当すれば・・・d <input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当すれば・・・e	
	工事比率			
評価				
a:品質が適切である。 b:品質がほぼ適切である。 c:他の事項に該当しない。 d:品質がやや不備である。 e:品質が不備である。				
該当項目が90%以上・・・ a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。			
該当項目が80%以上90%未満・・・ b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。			
該当項目が60%以上80%未満・・・ c	③ 評価値(%) = ()評価数 × 100 / ()対象評価項目数			
該当項目が60%未満・・・ d	④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。			

※:「対象」にチェックボックスがある項目は、当該評定工事において評価すべき項目である場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ.品質		<input type="checkbox"/> ①機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ③品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ④品質が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> ⑤システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切で、記録の内容が設計図書を満足し、良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥不可視部分となる品質が、工事写真等で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑦中間検査や既済検査での創意工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑧その他 理由：
	電気設備工事		
	受変電設備工事		
	工事比率		
(減点)			<input type="checkbox"/> 担当監督員が文書で改善指示を行った。 上記に該当すれば・・・d
			<input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当すれば・・・e
評価			
a:品質が適切である。 b:品質がほぼ適切である。 c:他の事項に該当しない。 d:品質がやや不備である。 e:品質が不備である。			
該当項目が90%以上・・・ a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。		
該当項目が80%以上90%未満・・・ b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満・・・ c	③ 評価値(%) = ()評価数 × 100 / ()対象評価項目数		
該当項目が60%未満・・・ d	④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。		

※.「対象」にチェックボックスがある項目は、当該評定工事において評価すべき項目である場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ.品質 暖冷房衛生設備工 事 機械設備工事		<input type="checkbox"/> ①機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ③品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ④品質が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> ⑤システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切で、記録の内容が設計図書を満足し良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥不可視部分となる品質が、工事写真等での確認に確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑦中間検査や既済検査での創意工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑧その他 理由：
			(減点) <input type="checkbox"/> 担当監督員が文書で改善指示を行った。 上記に該当すれば・・・d
			<input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当すれば・・・e
			評価
a:品質が適切である。 b:品質がほぼ適切である。 c:他の事項に該当しない。 d:品質がやや不備である。 e:品質が不備である。			
該当項目が90%以上・・・ a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。		
該当項目が80%以上90%未満・・・ b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満・・・ c	③ 評価値(%) = ()評価数 × 100 / ()対象評価項目数		
該当項目が60%未満・・・ d	④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。		
※機械設備工事とは、エレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法における機械器具設置工事をいう。			

※.「対象」にチェックボックスがある項目は、当該評定工事において評価すべき項目である場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅲ.出来ばえ 建築工事		<input type="checkbox"/> ①きめ細かな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、全体に調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> ④仕上がりの状態が良好で、色調が均一であり、色むら等が無い。 <input type="checkbox"/> ⑤全体的な美観が良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥保身に配慮した施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑦その他 理由：
	工事比率		
評価			
a: 全体的な完成度が優れている。 b: 全体的な完成度が良好である。 c: 他の事項に該当しない。 d: 全体的な完成度がやや悪い。			
該当項目が90%以上…… a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。		
該当項目が80%以上90%未満…… b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満…… c	③ 評価値(%) = ()評価数 × 100 / ()対象評価項目数		
該当項目が60%未満…… d	④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。		

※. 「対象」にチェックボックスがある項目は、当該評定工事において評価すべき項目である場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅲ.出来ばえ		<input type="checkbox"/> ①きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、全体に調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③機器又はシステムとして、運転状態、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> ⑤運転及び保守管理への対応が優れている。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 理由:
	電気設備工事		
	工事比率		
評価			
a: 全体的な完成度が優れている。 b: 全体的な完成度が良好である。 c: 他の事項に該当しない。 d: 全体的な完成度がやや悪い。			
該当項目が90%以上…… a		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。	
該当項目が80%以上90%未満…… b		② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。	
該当項目が60%以上80%未満…… c		③ 評価値(%) = ()評価数 × 100 / ()対象評価項目数	
該当項目が60%未満…… d		④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。	

※. 「対象」にチェックボックスがある項目は、当該評定工事において評価すべき項目である場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅲ.出来ばえ		<input type="checkbox"/> ①きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、全体に調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③機器又はシステムとして、運転状態、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> ⑤運転及び保守管理への対応が優れている。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 理由：
	暖冷房衛生設備工事 機械設備工事		
	工事比率		
評価			
a: 全体的な完成度が優れている。 b: 全体的な完成度が良好である。 c: 他の事項に該当しない。 d: 全体的な完成度がやや悪い。			
該当項目が90%以上…… a		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。	
該当項目が80%以上90%未満…… b		② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。	
該当項目が60%以上80%未満…… c		③ 評価値(%) = ()評価数 × 100 / ()対象評価項目数	
該当項目が60%未満…… d		④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。	
※機械設備工事とは、エレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法における機械器具設置工事をいう。			

※.「対象」にチェックボックスがある項目は、当該評定工事において評価すべき項目である場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。